



SNSの活用が注目される一方で、自分の目で情報を確認し、政策についてしっかり理解することの重要性も話し合われました。

■松井田高等学校 令和6年8月8日

高崎市議会との協力や市議会議員のやりがいについて質問が出されました。議員からは、高崎市議会とは消防組合などを通じて協力し、地域の問題について意見交換を行っているとの説明がありました。また、やりがいについては、市民からの要望に応じて地域の課題に取り組むことに喜びを感じているとの話がありました。その他にも、通学環境の整備やゴミのポイ捨て問題、プラスチックごみの増加やデポジット制度*の重要性について意見が交わされました。最後に、生徒たちの進路について話が及ぶと、イラスト関連の仕事や介護士、調理師、看護師など様々な将来像が語られ、議員からはエールが送られました。

■安中総合学園高等学校 令和6年10月21日

生徒から高齢者支援の重要性が提案され、議員は高齢者が快適に生活できる環境づくりが社会全体にとって不可欠であると回答しました。同時に、若者や子どもたちの環境も重要であり、

特に猛暑日の中での小中学校へのエアコン設置の必要性についても議員から話がありました。また、市民からの意見や要望の反映方法、学校前のバス停への椅子設置、市道や県道の草木管理、路線バスの運行本数についても話し合われました。選挙の投票率を上げる方法や候補者情報の取得についても意見が交わされ、SNSやインターネットのみに依存せず新聞など幅広く情報を得ることの重要性が指摘されました。議員からは選挙を通じて政治や行政に関心を持ってもらいたいとの意見が出されました。

今回の意見交換会を通じて、生徒たちと議員とのお互いの理解が深まり、より良い関係を築くことができました。今後もこのような交流を続けていくことで、地域社会全体の発展につなげていきたいと考えています。

デポジット制度…製品や容器の販売価格に預り金（デポジット）を上乗せして販売し、使用後に容器等を返却すると、預り金を戻す制度。ペットボトル容器などの回収率が上がり、リサイクルが進む。 (3)